

岐阜県の

昭和52年5月6日発行 第2巻第5号

プラスチック

1977 5月号



会報発刊して一年
プラスチック業界の発展めざす

当・工業組合は、昨年5月から創立8周年を記念して会報「岐阜県のプラスチック」を毎月発刊、もう一年になりました。こんども組合の組織強化、業界情報の提供により事業の円滑化の一助に発刊を続けます。

岐阜県プラスチック工業組合会報

伸び率6-7%にとどまる

汎用樹脂の52年度需要見通し

回復時期はかなりずれ込む

通産省はポリエチレン、ポリプロピレン、ポリスチレンなど汎用樹脂の52年度需要見通しをまとめた。それによると汎用樹脂4品目は、いずれも51年度の実勢に対し6-7%前後の伸びにとどまり、大幅な需要増加は見込めないとしている。こんごの公定歩合の引き下げなど政府が進める景気刺激策で一部製品に需要回復が予想されるものの、全体的には停滞気味に進むものとみられるからである。

操業度も高圧ポリエチレン63%弱、中低圧ポリエチレン50%弱、ポリプロピレン67%

強と、なお低水準が続く見通しである。

4品目とも10%を割る伸び

通産省の需要見通しを品目別にみると、高圧法ポリエチレン87万3,600トン(内需65万3,600トン、輸出22万トン)で前年比7.6%増、中低圧法ポリエチレンは47万200トン(内需33万200トン、輸出14万トン)で6.4%増、ポリプロピレンは70万1,100トン(内需57万9,700トン、輸出12万1,400トン)で6.3%増、さらにポリスチ

主要石油化学製品生産推移

	51/3 能力 (千 t)	生産実績 (千 t)			稼働率 (%)			51年生産		
		49曆年	50曆年	51曆年	49年	50年	51年	49年比	50年比	
オイル フ	エチレン	5,124	4,176	3,399	3,803	82	67	74	91	112
	(うちセンター分)		4,120	3,358	3,768	—	—	—	92	112
プラスチック	高圧ポリエチレン	1,392	1,261	940	957	100	69	69	76	102
	中低圧ポリエチレン	948	636	354	436	93	42	46	69	123
	ポリプロピレン	1,056	792	594	669	87	59	63	85	113
	ポリスチレン	1,284	853	690	877	75	56	68	103	127
	塩化ビニール	1,980	1,467	1,125	1,044	80	62	53	71	93
合繊原料	エチレングリコール	576	403	534	549	94	100	95	136	103
	D M T	768	686	609	653	94	88	85	95	107
	アクリロニトリル	696	594	528	633	86	75	91	107	120
	カプロラクタム	480	450	461	474	96	104	99	105	103
合成ゴム	S B R	—	517	491	558	—	—	—	108	114
	B R	—	142	118	152	—	—	—	107	129
	その他とも合成ゴム計	1,260	858	789	941	71	64	75	110	119
その他	スチレンモノマー	1,236	1,034	877	1,089	90	74	88	105	124
	塩ビモノマー	2,472	1,671	1,286	1,296	74	60	52	78	101
	アセトアルデヒド	768	576	520	615	86	75	80	107	118
	ベンゼン	2,184	1,997	1,608	1,879	94	82	86	94	117

(注) 稼働率=年間生産量/月次能力12ヶ月合計、
資料: 化学工業統計月報, 石油化学関係統計

レン（発泡樹脂を除く）は45万トン（内需8万6,000トン、輸出6万4,000トン）で7・4%増。いずれも10%を割る小幅な伸びにとどまった。

産業資材の需要低滞が主原因

低い需要見通しになった理由は①景気回復の遅れで産業資材としての需要が停滞している②フィルム、雑貨分野など消費材関連分野が引き続き低迷している一などがあげられ、とくに上期は前年度横ばいで進む見通しである。

このほか輸出も、東南アジア市場で欧米勢の

販売攻勢が鎮静化しているものの、ナフサ価格の上昇で競争力が低下し、それに円高基調から多くを期待できない。

石化業界はさらに厳しく観測

こうした通産省の需要見通しに対し、石油化学業界では「4月に入っても需要増の動きはまったくみられない。したがって前半は横ばい、後半になってやや上向く程度で、全体的には微増にすぎない」と、需要回復が本格化する時期はかなり先へずれ込むものと厳しく観測している。

技能検定 合格発表は10月18日 内容決る

岐阜県技能検定協会から52年度前期の「技能検定」と「技能五輪県予選」の受検内容がつぎのように発表されました。

受検申請書の受付は5月2日から13日までですが、組合からまとめて申請しますので、あらかじめ連絡下さい。実技試験は、問題公表が6月15日、実施は6月29日から9月30日までの日を選んで行なわれます。しかし、プラスチック系仕上げ工作業は9月18日の全国統一指定日に実施されます。

学科試験は9月11日、18日、25日の3日間です。合格発表は10月18日です。（詳細は当・工業組合事務局へ）

7日に岐阜会館で第9回総会

岐阜県プラスチック工業組合は、5月7日午前10時から岐阜市司町の岐阜会館で「第9回通常総会」を開催します。議題は①51年度の事業報告②同決算報告③役員改選④52年度の事業計画案と収支予算案一などです。とくに今

52 第52回 技能検定

労働省 中央技能検定協会
受付期間 5月2日～5月13日

技能検定

◎技能検定職種
鋳造・機械加工・板金
・電気機器組立・塗装
・鉄工・床仕上・造園
など36職種(84作業)

◎技能五輪県予選職種
機械組立・木型・精密
機器組立・洋裁・建具
・左官など16職種

詳細は
都道府県職業訓練主管課 岐阜県技能検定協会

年度は任期満了に伴う役員の改選が予定されています。

引き続き岐阜県プラスチックデザイン協会関係の議案も審議する予定です。

付加価値を高めよ 産地診断、独立企業の課題

さる4月号でお知らせしたように「プラスチック成形加工業の産地診断」が岐阜県中小企業総合指導室によってまとめられた。診断結果による勧告は「独立企業の課題」「従属企業の課題」「独立・従属企業共通の課題」「プラスチック工業組合の課題」の4項目にわけて対応策を出しており、そのうち工業組合の課題は4月号でお知らせしたとおりです。ここでは「独立企業の課題」についての勧告内容を紹介します。

調査、情報収集活動を具体的に

独立企業は、従属企業に比べて規模的に大きく、経営者が生産に追われることも少なく、企業の内部および外部環境に目を向ける時間を見出すことができる点は、従属企業に比べて恵まれているといえる。反面、それだけ水準の高い企業となることが競争の激化する中において必要となろう。こうした点から考え、独立企業にあっては次のようなことを考えていく必要がある。

①付加価値の向上をはかる＝人的能力の開発、財務基盤の強化など経営基盤の安定拡充をはかり、知的経営活動を推進する基礎を固める。経

営環境の的確なはあくとも需要動向の変化を迅速にとらえるため、調査、情報収集活動をより体系的に、かつ新分野を積極的に開拓する方向で拡充する。既存の技術、設備、販売経路などの経営資源を効果的に活用する。取引先や公設指導機関などと積極的に接触する。

まず、製品計画をたてること

②製品計画をたてること＝量から質への転換が叫ばれている中において、単一製品のみ生産することはまれであり、適切な製品開発や製品ミックスを考えることが不可欠である。また、社会的需要と企業の供給とを質的に適合させるためにも製品計画が必要になる。

この製品計画も、従来のように「生産されたものを売ればよい」とする考えから「顧客、消費者に期待されているもの、欲求を満足させるもの」を見出し、顧客が買いたい場所へ、買いたいときに、買える価格で、必要数量を供給し、また、宣伝することがメーカーに求められている。

③新製品開発に努めること＝付加価値向上のためには、製品開発も大きなウェイトを占める。ただし、高級化、多様化といった消費者し好を念頭におき、技術水準を高め、精密部品加工のできるような水準が必要である。



秋元産業株式会社

本社 東京都中央区八重洲5の7
名古屋営業所 名古屋市中村区米屋町2(埼玉ビル9F)
TEL <052> 582-5071

◎プラスチック生産量まとまる◎

日本プラスチック工業連盟は、通産省の生産統計をもとに昭和51年(1~12月)のプラスチック材料の樹脂生産(表)をまとめた。

それによるとプラスチック材料の総生産量は5,803、336トン、前年比は12.3%増(50年は5,167、447トン)である。樹脂別に伸び率をみると、ふっ素樹脂106.5%、石油樹脂59.5%、けい素樹脂56.4%、ポリアミド47.2%、エポキシ樹脂46.0%、

ポリカーボネートを含むその他の熱可塑性樹脂45.5%、ABS樹脂40.6%とそれぞれ急増した。

(なお、生産量と関連して昭和51年~55年度の石油供給計画の資料が出来ましたので、参考に12頁へ転載しました。)

第1表 昭和51年プラスチック材料生産量 (単位:t)

種 類	昭和51年	50	51/50 (%)
フェノール樹脂	253,804	195,603	129.8
ユリア樹脂	570,886	486,132	117.4
メラミン樹脂	94,368	87,276	108.1
不飽和ポリエステル樹脂	149,585	120,418	124.2
アルキド樹脂	115,568	96,896	119.3
エポキシ樹脂	41,070	28,126	146.0
けい素樹脂	23,332	14,915	156.4
ウレタンフォーム	141,122	121,715	115.9
熱硬化性樹脂 小計	1,389,735	1,151,081	120.7
ポリエチレン(計)	1,392,461	1,294,529	107.6
低密度	956,767	940,375	101.7
高密度	435,694	354,154	123.0
ポリスチレン(計)	876,064	689,925	127.0
G P. H I	468,394	378,640	123.7
F S	112,813	96,344	117.1

◎車のバンパーをプラスチック化◎

自動車部品のプラスチック化は急速に進んでいるが、フィアット社では乗用車のバンパーをプラスチック化した。車のバンパーは許容変形量の大きいことを活用した用途として、また、大きな構造物への応用として注目されていた分野である。

プラスチック製バンパーは、ポリプロピレン、ポリカーボネート、ナイロン11などを材料として、特色は安価で設計の自由度の大きいことがあげられる。フィアット社の衝突試験では毎時4~5キロまでなら損傷なく復元するという。

なお、わが国では特殊車用に検討されている程度で、内外ともに乗用車に採用された例はない。

◎リプロが廃プラで漁礁を生産◎

廃棄プラスチックの再生メーカーであるリプロ(岡山市・岡田富士男氏)は、西日本地区で初めてプラスチック漁礁の専門工場を建設着手した。魚の養殖を目的にした漁礁がクローズアップされてきたことから本格進出を決めたもので、水産庁のプラスチック漁礁の規格にもパスし、販売許可がおりた。

製品は廃棄プラスチックを原料に砂を混入、成型品にしたもので、板と棒がユニットになっており、ブロック状に組み立てる仕組み。生産は10月ごろからで、当初の生産能力は100トン程度という。

種 類	昭和51年	50	51/50 (%)
A S	63,017	50,016	126.0
A B S	231,840	164,925	140.6
ポリプロピレン	668,970	594,482	112.5
ポリブテン	21,674	16,375	132.4
石油樹脂	64,541	40,461	159.5
メタクリル樹脂	87,104	60,182	144.7
塩化ビニル樹脂	1,043,875	1,125,401	92.8
ポリビニルアルコール	103,564	82,425	125.6
塩化ビニリデン樹脂	29,181	26,742	109.1
ポリアミド	46,335	31,470	147.2
ふっ素樹脂	2,418	1,171	206.5
ポリカーボネート	22,127	53,203	145.5
その他熱可塑性樹脂	55,287		
熱可塑性樹脂 小計	4,413,601	4,016,366	109.9
合 計	5,803,336	5,167,447	112.3

(出所) 通商産業省化学統計月報

◎ 3 機関が中小企業に緊急融資◎

政府は3月の企業倒産が史上最高を記録したことから、中小企業の連鎖倒産を食い止める対策として政府系中小企業金融3機関から緊急融資することを決めた。

この倒産対策は企業倒産がこんども高水準で推移するおそれが強いからで、政府系3機関が特別の融資制度を実施するのは初めてである。

内容は、1件当たりの貸付限度額を広げるほか、返済期間の延長、無担保融資など条件を緩和、金利も経営の実情によっては1%ほど低くした特例を適用する方針である。

この措置は9月まで実施するが、これに伴い3機関の4～6月の普通貸し付けわくを年度計画の約27%にあたる9,300億円強と拡大、十分な資金量を確保することになった。

◎ 芳野化工材が更生法適用申請◎

プラスチック製の携帯用クーラーの最大手である芳野化工材(本社名古屋市、資本金1億4,500万円、従業員105人)は、さる4月、更生法の適用を申請、事実上の倒産となったが、中部地方での先進企業だけに業界関係者にショックを与えている。

調査によると負債額は70億円にのぼるといふ。同社のバカンスクーラーは全国シェア60%を占めていたが、需要一巡後は過当競争から利益が低迷、しかも過大な宣伝費の圧迫などもあって経営が行き詰ったものとみられる。とくに最近では販売網の整備や生産設備の拡大などのため借入金が増大、51年10月期では年商の80%に当たる36億円にも達し、金利負担はかなりの重圧になっていたという。

また、特約店に押し込み販売したため、製品

在庫が急増していたともいわれる。

◎ ウレタン業界住宅向けに本腰◎

ウレタンフォーム業界および原料業界は、これまで未開拓分野だった建築、住宅向け断熱材の需要開拓に本腰を入れることになった。

硬質ウレタンフォームはすぐれた断熱性能を持ち保温タンク、家庭用冷蔵庫、保冷車両などに広く使用されているが、無機断熱材に比べて割高につくため、一般住宅向けには使用されなかった。

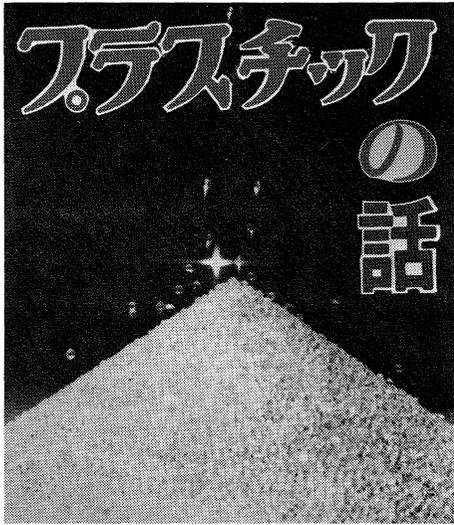
ところが資源エネルギー庁が民生部門の省エネルギー化促進のため、公庫融資の対象住宅に断熱材の施工を義務付ける方針を固めるなど、住宅向け断熱材がクローズアップしてきた。業界ではこのチャンスを逃がさず「トータルコストでは地材料よりよい」とPR作戦を展開する。

タバコ文化はどこからきたか 雑学事典

タバコとガンの因果関係が社会問題となっているが、アイヌ語でタバコは「タポコ」。キセルは「セレンボ」タバコ入れは「タンハコブ」根付は「クツトモコッペ」。

つまりタバコ文化が一揃いアイヌ語で揃っている。アリューシャン、千島列島を経て、アイヌの人たちに届いたタバコの道があったのかも知れない。アイヌ語で塩は「シッポ」同じく酒は「トノト」。トノトは殿の音に近い。目上の者に酒を捧げる酒宴を見て酒を「トノト」と呼んだのだろう。麴は「カムタツ」でカムタツは麴の古語。カムタツと続んだ時代に和人とアイヌの先祖が接触したのだろう。





油にはスチロール樹脂避けよ

＜マーガリンのプラスチック包装容器は安全でしょうか＞ご承知のようにバターは動物性、マーガリンは植物性の油から作られますが、最近ではコレステロールもたまたま、価格も安いマーガリンの方に人気があるようです。

マーガリンのプラスチック容器は一般に塩化ビニール樹脂が使われていますが、食品衛生法第9条にもとずき、有毒、有害な物質が含まれたりして人の健康を害する恐れのあるものは製造販売を禁止しているほか、第10条に規格、基準が定められています。

一般家庭でバターケースに移しかえて使用する場合は、油に比較的弱いスチロール樹脂製の容器を避けて、AS樹脂かメタクリル樹脂製のものを選びましょう。

品質表示確かめ使ってほしい

＜プラスチック製水筒に熱いお茶を入れてもいいでしょうか＞プラスチックの欠点として、熱に弱いことがあります。水筒には耐熱性のある高密度ポリエチレンやポリプロピレンが使用されています。熱いお茶などを入れる水筒とし

ては、軽くて携帯にも便利のため、うってつけの材料といえます。

冷蔵庫用の水筒にはさきの2種類以外にメタクリル樹脂やスチロール樹脂、塩化ビニール樹脂などで作られた製品もあります。目的に応じて品質表示の耐熱温度を確かめてお使い下さい。

油類の保存には塩ビ樹脂製を

＜プラスチックは食用油に弱いと聞きました＞時代劇を見ていますと、昔は大事なものを保管するのに「かめ」が利用されました。電気のない時代には灯油は貴重品で、油類の保存には「かめ」が利用されていたようです。快談映画でも、風がヒューと吹いて、木戸がギョーッと開き、恐ろしい形相の鬼婆が「かめ」の中の油をペロペロなめるシーンが出てきます。

さて現代ではプラスチックの容器が「かめ」にとって代わって幅広く利用されています。しかし、プラスチックの中には油に弱いものがあります。その代表的なものが歯ブラシ、コップ。プラモデルでおなじみのスチロール樹脂です。水には強いのですが油に弱いという性質を持っています。



逆に油に強いのは、よくインスタント食品の容器などに用いられている塩化ビニール樹脂です。油の保存には塩化ビニール樹脂のものを選んでご使用下さい。



岐阜県プラスチックデザイン協会

アイデアとデザイン(その2)

すでに(その1)においてアイデア形成の行詰りは、人間の思考障害を除去するところにあると言いました。

デザイン作業はアイデアの発想に始まり、そのアイデアは内的、外的のあらゆる要因の中から、そのデザインの根幹となる新規な結合を思考することであり、故に習慣や固定した概念は時としてデザインの行詰りを感じさせるものです。

もう少し突詰めて考えるならば、アイデア発現の源には、その他の知識なり経験、つまり総合的記憶が原因となっていることに気がつくでしょう、またアイデア(ひらめき)のケースも様々であることにも……。

命題が与えられると瞬時に反射的に、アイデアが浮ぶ場合があるけれども、一般には頭の中のバカげた話が1つにまとまるには、ある熟成期間が必要とされています。そして優れたアイデアをもつためには、1つのモチーフに捉われることなく、あらゆる可能性の探究が必要であ

って、弾力的な思考力とある焦点に全神経を集中させる力を養うことにあり、固定概念を解放状態にしておくことにあるのです。

アイデアのケースも様々で、直感によってピンとひらめくこともあれば、何か事物を連想してヒントを得たり、疑問な点を見出してその対策を考えたり、二つ以上のもの(例えば機能とか構造)を組合せることもある。

その他、加えたり外したりして極限を探る。道具を人間にたとえて動作・状態を考える。現在のものの反対を考える。入力にたいする出力を考える。他の物に置き換えて見る。また夢の中でヒントを得たりすることもあるのです。

最近では、数人のグループによって自由な雰囲気の中で、思いつく限りのアイデアを出し合い、一人よがりや個人的傾向を除き、狭くなりがちな着想の範囲を拡大したり要素に変化を与えるブレインストーミング法が各企業で使われているようです。

このように大切な記憶も、その保持率を落さない方法として構造的記憶とか論理的記憶とかが考案されていますが、記録しリストを整理しておくことほどの効果はありません。

アイデアは、一つのアイデアから直線的に2次、3次と連続的な発展をしたり、また多岐的に四方に発展することもあり、簡単なスケッチ、短い文章なりを思いつきたびにすぐにノートし十分な余白を残しておくことが最良であります。

TOSHIBA

東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11

名古屋営業所 名古屋市中村区笹島町1-221-2(豊田ビル3F)

化工機課 TEL <052> 561-8341

春 雑 感

納土 一三



桜も花から葉桜に変わり、本格的な春の訪れとなりました。

今年の冬は寒さがとくに厳しく、1、2月の厳寒時には、この春の音信は待ち遠しいかぎりでした。しかし、今年の冬をふりかえてみますと、たしかに寒さは厳しかったが、そのわりに積雪が少なかったように思います。

というのは、私が毎朝会社へ出勤するのに1度もタイヤチェーンをつけなかったからです。家から会社まで5、6分の距離ですが、例年の冬なら朝の出勤的に必ず1、2度はタイヤチェーンを取り付けないとスリップし、車は走りませんでした。

今冬はどうやらそんな降雪はなく、タイヤチェーンは車のトランクの中に眠ったままでした。とはいってもこれは平野部の岐阜市のことで、飛騨山間部には例年どおりの降雪があったことでしょう。まあ、寒さのわりには雪が少なかったということですね。

雪降りは、たしかに見た目に寒く感じられますが、私は、それより薄雲りの日の冷たい北風が吹きすさむ日の方が、気温が低く、身体にこたえるように感じます。

先日も、豪雪で有名な新潟県からこの岐阜市へ転居してきた人と話をする機会をえました。そのおりに私は「いままで住んでいた新潟は雪が多く、岐阜よりかなり寒いでしょう」とたずねると、その人は「いやあー、こちらの“伊吹

おろし”のあの冷たい寒風にはほとんど参りませんでした。新潟の雪の量はたしかに多くて苦労しますが、寒さはそれほどでもなく、雪さえなければ冬でも比較的暮らしやすいですね」とこたえた。

地域性というか、どの地域にも一長一短はあるもので、一概に地域の良し悪しはいえないわけです。

しかし、これからは一年を通じて、一番気候の良い時期。山々には新緑が満ち溢ふれ、草花や野原の昆虫、動物なども長い冬眠生活からめざめ、新しい生命がよみがえり、躍動する季節であります。四季を通じて、何事もこの春から新しく物事が始まるのだと感じています。私自身、なんとなく精神的にも気分転換の役目を果たしてくれるのは、この季節であると思ってしまうからです。

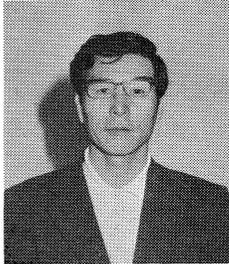
ところが、現在の経済状況に目を転じてみますと、この明るい希望に満ち溢れた春とは裏腹に、景気の方はまだまだ暗い寒い真冬の厳しさの最中にあります。

企業経営者は、お互いにこの厳しさを克服せんものと努力しているわけでありまして。どうか一日も早く景気にも春が到来し、長くて辛かった冬を乗り越えたのだという精神的な歓びの春が、訪ずれてくれることを待ちわびるしだいあります。

(東和化成社長)

組合員の皆さんの投稿をお願いします。ずいひつ、詩、短歌、俳句、また写真などどんな作品でもよろしいから組合事務局までお寄せ下さい。毎月、締め切り日は設けません、原稿が到着しだい会報に掲載させていただきます。

時期を見て本社工場を移転



関化成 を訪問

組合員の工場拝見第

11回は、組合監事の
林光夫さんが経営する
関化成工業（従業員18

人、資本金1,050万円）を訪問した。工場は関市東町の金山街道沿いにある本社工場と同市内ひかり町の工場アパート（関連合刃物協組）にある第2工場にわかれる。主として本社の工場は射出成形と金型および機械補修部門、第2工場は7基（最大250トン）の圧縮成形機3台を備え、刃物や洋食器のハンドル（柄）を生産している。

関市の刃物産地とともに育つ

創立は昭和29年で、林さんの自宅裏（関市吉本町）で個人企業としてスタート。このころは朝鮮動乱の直後で、日本経済はまだ混乱していたが、関の刃物や洋食器産地は米国はじめ海外から見直され、輸出産業として育っていた。

当時、刃物や洋食器の柄は金属製か木製で、林さんはこの柄の部分プラスチック製にしたらと思い、会社を創立した。35年には工場を東町（約2,000平米）に移して本社工場とした。柄はいまの成形機が登場するまでは小型の圧縮成形機を使い、大半が人力で金型を締めた。このため人手がいるので、家内工業として下請けに出し、最盛期には80軒にも達したという。

自慢の製品は強化木成型の柄

41年には工場アパートへ進出（約660平

方米）自社開発の強化木成型法で高級刃物や洋食器用の柄を主力に生産してきた。強化木成型とは、ラワン材にベークライト原液（石炭酸樹脂）を含浸させたもので、木肌をそのまま生かし、高級感あふれる柄である。このため成型品は特定企業だけに納入、安定操業をはかっている。

現在、同社の製品は刃物柄40%、弱電部品27%、日用雑貨品33%の比率で生産している。分野の違った製品を手がけるようになったのは石油ショック以後で、林さんは「どの業界が悪くなくても業績が大きく落ち込まず、安定



操業できるからだ」という。また「つねにブームに乗かって、同じ製品ばかりを量産することなく、堅実経営一本に進んできた」という。

「将来への展望は…」と聞くと「すでに市内倉知地内に（関カントリーの裏）5,000平方メートルの工場用地を確保しており、時期を見て本社工場を移転して新增設する」計画を進めており「同時に長年育ててきた技術を生かし、新商品の企業化をはかりたい」と林さんは話している。

（写真は本社工場）



□新事務局長が着任□

当・工業組合の事務局長は4月から清水秋一さんに代わりました。清水さんは35年にわたり県に奉職され、このほど退職された人。就任にあたって「永年県に勤めましたが、産業関係の仕事は初めてです。これからは組合員の皆さんの手足となり、プラスチック業界の発展に微力ながら尽したいと思えます。前任者の亀山さん同様によりよくご指導下さい」と話してみえます。趣味は盆栽、野球で、盆栽は「さつき」だそうです。

□職業訓練指導員の講習会開く□

第2回の岐阜県職業訓練指導員講習会が開かれます。6月22日から29日までの6日間で、場所は中津川市千旦林坂本にある中津川高等技能専門学校です。受講申請は6月2日から8日まで県商工労働部職業訓練課まで。

修了者には職業訓練指導員免許証が交付され養成訓練および能力再開発訓練における職業訓練指導員の資格がえられます。

□設備近代化資金と設備貸与の受付□

昭和52年度の中小企業設備近代化資金貸付と中小企業設備貸与の申請が始っています。このほど申請手続や申請書の記入方法などについ

て説明会がありましたので、貸付および貸与を希望される組合員の方は、お知らせ下さい。

いずれも受付期間は決っていませんが、予算計上額になりしだい締め切られますので、お早めに連絡下さい。募集要項を送ります。

□中小企業に技術開発費を助成□

岐阜県シンクタンクは、中小企業の技術開発の向上をはかるため「中小企業技術開発費助成金」を交付しています。助成対象となる研究課題は①新技術、新製品に関する研究②公害防止に関する研究③省資源、省エネルギーに関する研究一などです。詳細は組合事務局まで。

岐阜県のプラスチック

1977 5月号

昭和52年5月5日印刷

昭和52年5月6日発行

発行 岐阜市六条1337(岐阜産業会館内)

電話(0582)72-7173

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松幸栄

編集 岐阜市大黒町3丁目5番地

電話(0582)47-7231

中部パブリシティセンター

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL(03)256-7861(代)
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL(052)961-6591(代)

昭和51～55年度石油供給計画

(1) 生産及び輸入量

(単位：千ℓ)

年 度		51	52	53	54	55	
原 油	国 内 生 産 量	740	1,000	1,100	1,500	1,700	
	輸 入 量	精 製 用	250,665	265,392	283,725	302,482	314,552
		非 精 製 用	26,730	1,307	1,334	1,360	1,436
		小 計	277,395	266,699	285,059	303,842	315,988
	計	278,135	267,699	286,159	305,342	317,688	
石 油 製 品	生 産 量	揮 発 油	29,971	31,932	33,610	35,275	36,929
		ナ フ サ	26,825	28,043	30,541	33,064	35,061
		ジェット燃料油	3,836	4,133	4,364	4,609	4,866
		灯 油	22,567	24,120	25,560	27,040	28,550
		軽 油	16,490	17,073	17,863	18,757	19,632
		重 油	127,495	134,599	144,666	154,611	162,922
	計	227,184	239,900	256,604	273,356	287,960	
	石 油 ガ ス	4,492	4,649	4,927	5,197	5,459	
	一 般 輸 入 量	ナ フ サ	7,000	4,000	4,000	4,000	4,000
		重 油	10,600	36,393	28,786	27,079	27,162
計		17,600	40,393	32,786	31,079	31,162	
石 油 ガ ス	7,131	8,388	9,424	10,485	11,428		
保 税 輸 入 量	ジェット燃料油	530	582	614	652	691	
	重 油	2,511	2,494	2,455	2,538	2,591	
	計	3,041	3,076	3,069	3,190	3,282	

(2) 特定設備の処理能力 (年度間加重平均設計能力)

年 度	51	52	53	54	55
石油蒸留設備 (千ℓ/日)	835	882	943	1,002	1,059
石油改質設備 (")	88	89	90	91	92
石油分解設備 (")	61	62	64	66	68

(参考) 石油製品内需見通し

(単位：千ℓ)

年 度	51	52	53	54	55
揮 発 油	30,323	31,932	33,610	35,275	36,929
ナ フ サ	34,049	32,043	34,541	37,064	39,061
ジェット燃料油	2,123	2,294	2,472	2,662	2,864
灯 油	22,690	24,120	25,560	27,040	28,550
軽 油	16,483	17,065	17,854	18,747	19,621
A 重 油	20,100	21,500	22,900	24,300	25,750
B 重 油	11,220	11,610	12,000	12,380	12,780
C 重 油	86,386	116,641	115,986	121,257	126,582
重 油 計	117,706	149,751	150,886	157,937	165,112
燃 料 油 計	223,374	257,205	264,923	278,725	292,137



始業時で勝負を決める

PLASTAR TMシリーズ

毎朝成形機の運転開始の時、前日と同じ条件・設定にもかかわらず、最初は安定した成形品が出来ない。こんな事で御困りの方は、是非プラスターTMシリーズを御使用下さい。

抜群の再現性をもって皆様に奉仕します。

★プラスターTMの特長

①安定成形 ②最適成形 ③高速成形 ④ノンストップ成形 ⑤安全成形

BSK 東洋機械金属株式会社

本社・工場 明石市二見町福里 ☎07894(2)2345(代)
 名古屋営業所 名古屋市中村区則武1丁目2番1号(兼重ビル) ☎052(452)1066(代)
 岐阜出張所 岐阜市光町1丁目2番地 ☎0582(33)4722
 信州出張所 松本市大字筑摩井川城4578の1 ☎0263(25)3182
 営業所 大阪・東京
 出張所 北関東・京浜・多摩・埼玉・広島・奈良・三島・北陸・千葉・群馬・湘南

◆其他営業種目

ダイカストマシン・発泡スチロール成形機・ラバスター・搬送機器・鍛造品

合成樹脂原材料及び機械

日清紡績株式会社代理店
 三菱モンサント化成株式会社代理店
 ダイセル株式会社代理店
 松下電工株式会社代理店
 三菱レイヨン株式会社代理店
 日本合成化工株式会社代理店
 三菱瓦斯化学株式会社代理店
 東芝ケミカル株式会社代理店
 其他著名メーカー特約販売



甲子産業株式会社名古屋支店

名古屋市昭和区白金1丁目4番13号
 電話 (052) 882-0631(代表)

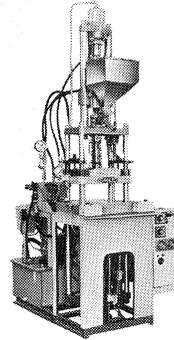
さんじょうの射出成形機!!

精密工業部品、インサート成形に特に適した機械と定評を頂いております。

射出量 5グラム (1/6オンス) より600グラム(20オンス)までの各機種を製作いたしておりますので、用途に合わせてご用命下さい。

— 営業品目 —

- 熱可塑性樹脂及び熱硬化性樹脂、ゴム用射出成形機
- ロストワックス用ワックス成形機、ワックス溶融装置、保温装置
- 液状原料用射出成形機、注入機、混合脱泡機
- セラミック用射出成形機
- 当社射出成形機用金型
- その他関連装置



●カタログご希望の方は紙名ご記入の上お申込み下さい。
 ——成形機・金型・関連装置を社内一貫生産している専門メーカー——

株式会社 山城精機製作所

本社	東京都板橋区弥生町 32番地	TEL(03)	972-0561(代)
業務部・工場	埼玉県川口市中青木 2丁目 18-21	TEL(0482)	51-6156(代)
名古屋営業所	名古屋市北区楠町味鏡政所 28番地	TEL(052)	901-5861番
大阪営業所	TEL(06) 443-3771(代)	八王子出張所	TEL(0426) 51-7144番
九州営業所	TEL(092) 571-2740番	小倉出張所	TEL(093) 471-1079番
前橋営業所	TEL(0272) 52-0733番	城南出張所	TEL(03) 776-2254番
広島出張所	TEL(0822) 32-2785番	沼津出張所	TEL(0559) 22-9610番

日精はお応えします。

コストダウン・品質の向上・省資源の成形に...

コストダウン・品質の向上・省資源がますます要求される今日。より高度な技術力、柔軟な開発姿勢で対処していかなければなりません。日精は豊かな技術力と実績とによって、モルダーのあらゆるご要望にお応えしています。付加価値の高い成形は、日精の成形機こそが、お役に立つことをお約束します。

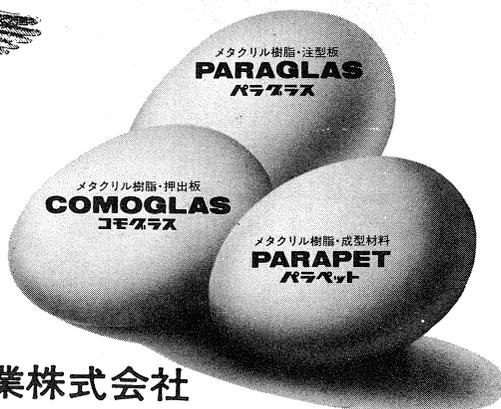
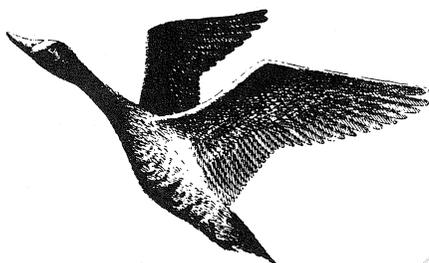
NISSEI

1歩進んだ射出成形機をおとどける
日精樹脂工業株式会社

本社・工場 長野県坂城町 ☎(02688)2-3000(大代) 389-06 名古屋営業所 ☎(052)732-0261(代)
 岐阜出張所 岐阜市西部4962-1(西ビル) ☎(0582)72-5952

創造へのはばたき。

あらゆる可能性を語りかけるすばらしい素材



協和ガス化学工業株式会社

本社／東京都中央区日本橋3-8-2 新日本橋ビル ☎(03) 271-3001
名古屋営業所／名古屋市中区錦3-11-23 三栄ビル ☎(052)951-6396

三井石油化学の New Polymers

- FR-P.P 特殊強化ポリプロピレン
- FR-P.M.T 特殊強化ポリエステル
- アドマー 接着性ポリオレフィン樹脂
- タフマー 樹脂改質材
- T.P.X メチルペンテン樹脂
- ビューロン エチレン系軟質樹脂



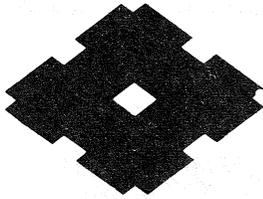
三井石油化学工業株式会社

名古屋営業所

〒460 名古屋市中区丸の内1丁目17番19号(長銀ビル)

電話 (022) 211-3951 代表

— 住友化学の石油化学製品 —



塩化ビニル樹脂	ポリスチレン
EVA-VCコポリマー	メタクリル樹脂
ポリエチレン	メタクリルシート
EVA樹脂	ABS樹脂
高密度ポリエチレン	合成ゴムEPDM
ポリプロピレン	合成ゴムSBR

住友化学工業株式会社

名古屋営業所

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号
(興銀ビル)

電話 (052) 201-7571

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF95
JSR NC100

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231

騒音防止板“レラム-S”

騒音対策コンサルタント

電話一本で貴社の悩みを解決します

防音工事全搬のご相談に応じます

徳山ポリプロ

徳山OPフィルム

ポリプロピレン二軸延伸フィルム

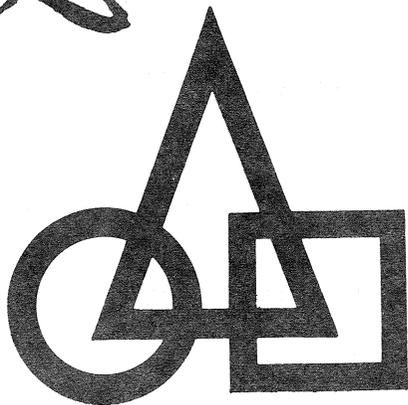


徳山曹達株式会社

名古屋営業所

名古屋市中村区広小路西通り3丁目4番地(新名古屋ビル東館5階)
電話(052)581-1304代

出光の石油化学製品



◎取扱品目

ポリステレン
高圧ポリエチレン
中低圧ポリエチレン
ポリプロピレン
ABS樹脂
不飽和ポリエステル
カルブ®
ポリカーボネート

出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111

東京営業所 東京都中央区日本橋1-7-17(日本橋東海ビル) 〒103 ☎ 03-272-8331

名古屋営業所 名古屋市中区錦1-17-13(名興ビル) 〒460 ☎ 052-231-8611

大阪営業所 大阪市北区小松原町27(富国生命ビル) 〒530 ☎ 06-312-8841

福岡営業所 福岡市中央区大名2-8-26 〒810 ☎ 092-721-6617



生きてる素材。
三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂 / 板状品
アクリライト®
メタクリル樹脂 / 射出成形材料
アクリペット®
ABS樹脂
ダイヤペット® **ABS**

三菱レイヨン
東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711

射出成形機のことなら名機です

名機のご相談コーナー

- 成形上の問題点
 - 自動化、省力化等の工場管理
 - 特殊な機械に対するご相談等
- いつでも皆様のご利用をお待ちしております。

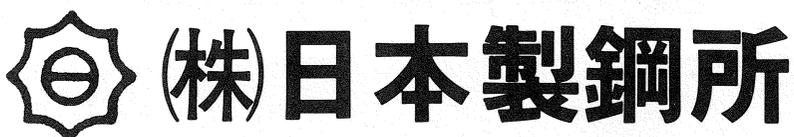
株式会社

名機製作所

〒474 大府市北崎町大根 2 TEL 0562-48-2111

皆様に技術と信頼で奉仕する

プラスチック機械の総合メーカー



日鋼射出成形機を始め
あらゆるプラスチック
加工機械について御相
談下さい。

(株)日本製鋼所 名古屋営業所

名古屋市東区布池町32 TEL(935)9471・(935)9481(日鋼サービス)

〈総代理店〉

三井物産(株)名古屋支店(機械部) 名古屋市中村区笹島町豊田ビル TEL 584-2340

〈代理店〉

大和プラスチック機械(株)名古屋営業所 名古屋市中村区則武町2-7(ノリタケビル) TEL 452-4021

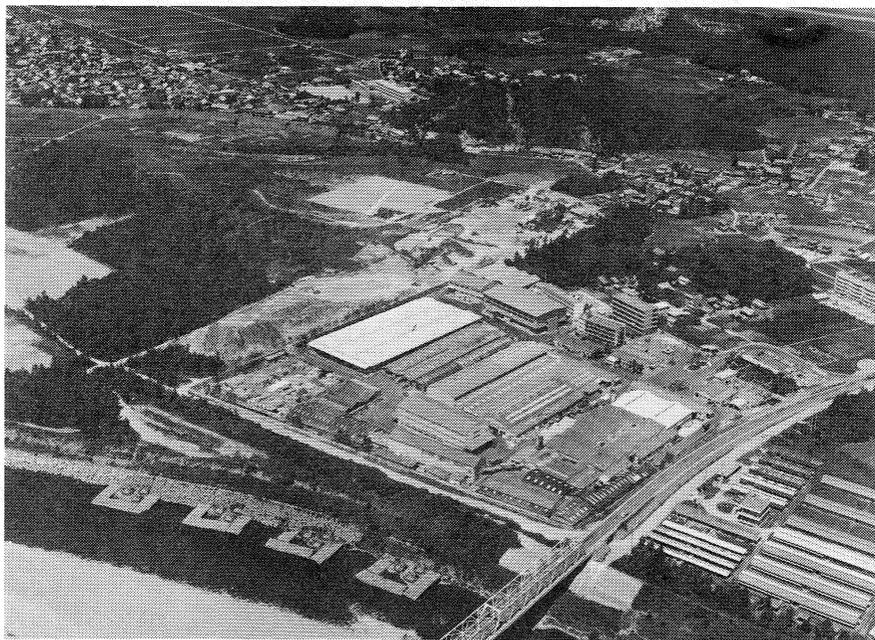
柏木実業株式会社名古屋営業所 名古屋市東区高岳町1-11(司ビル) TEL 931-6044

日鋼商事(株)名古屋営業所 名古屋市東区布池町32 TEL 935-9361

すぐれた品質と広範囲なシェアをもつ!!



リスのプラスチック



非常に多くの適用範囲でしかも経済的に使用できる商品は他にはない。リスマークは岐阜プラスチック工業(株)が成形しているプラスチック製品につけられたブランドネームです。全国における販売シェアは常にトップクラスにランクされています。家庭用品から大形コンテナまで、そのすぐれた品質・機能・デザインは全国の市場で高く評価されています。

岐阜プラスチック工業株式会社

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮